愛知県議会議員　かわしま太郎　県政レポート［第7号］

防犯・交通安全 特集

愛知県議会議員
かわしま太郎

愛知県では、警察と県民生活部が協力して、防犯および交通安全に関する行政を行っています。どちらも日常生活の安心安全のためにかかせないものです。

防犯に関しては、刑法犯認知件数が平成15年の約22万5千件をピークに減少傾向にあります。しかし、侵入盗が8年連続で全国ワースト1位、自動車盗も昨年は全国ワースト1位といった状況です。

交通安全に関しては、減少傾向にはあるものの、交通死亡事故全国ワースト1位を12年連続という不名誉な記録が続いています。

防犯、交通安全のどちらにも共通していえることは、ひとりひとりが気をつけることで確実に改善にむかう、ということです。今回は防犯・交通安全に関するデータを紹介することで、皆様ひとりひとりに関心を高めていただくきっかけにしていただきたいと存じます。

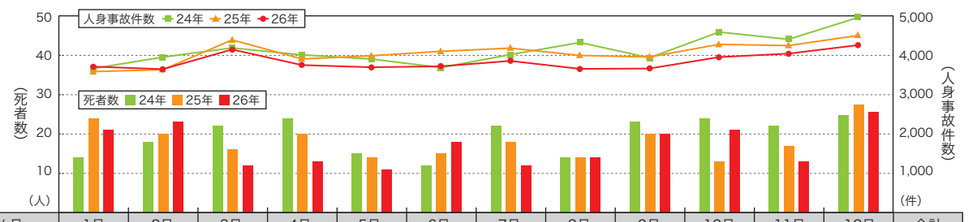
愛知県の交通事故発生状況（平成26年中）

交通事故発生状況

区分	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	46,130	-2,819	-5.8%
死者数	204	-15	-6.8%
負傷者数	57,181	-3,686	-6.1%
重傷者数	1,064	-364	-25.5%

・死亡事故は199件204人で、昨年と比べ -15件 -15人
・死傷者数は57,385人
・人身事故件数は 5.8%の減少
　死者数は 6.8%の減少
　負傷者数は 6.1%の減少
　重傷者数は25.5%の減少

月別推移



年 / 月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
24年	死者数	14	18	22	24	15	12	22	14	23	24	22	25	235
	人身事故	3,664	3,953	4,188	4,011	3.910	3,688	4,017	4,329	3,935	4,589	4,408	4,959	49,651
25年	死者数	24	20	16	20	14	15	18	14	20	13	17	28	219
	人身事故	3,597	3,650	4,406	3,923	4,000	4,112	4,200	4,012	3,974	4,290	4,265	4,520	48,949
平成26年	死者数	21	23	12	13	11	18	12	14	20	21	13	26	204
	増減数	-3	3	-4	-7	-3	3	-6	0	0	8	-4	-2	-15
	増減率	-12.5%	15.0%	-25.0%	-35.0%	-21.4%	20.0%	-33.3%	0.0%	0.0%	61.5%	-23.5%	-7.1	-6.8%
	人身事故件数	3,710	3,647	4,148	3,757	3,696	3,724	3,858	3,656	3,668	3,952	4,043	4,271	46,130
	増減数	113	-3	-258	-166	-304	-388	-342	-356	-306	-338	-222	-249	-2,819
	増減率	3.1%	-0.1%	-5.9%	-4.2%	-7.6%	-9.4%	-8.1%	-8.9%	-7.7%	-7.9%	-5.2%	-5.5	-5.8%

人身事故の概要

地域別

区分	人身事故件数	増減数	死者数	増減数
合計	46,130	-2,819	204	-15
名古屋市	14,691	-846	41	-7
西尾張	9,108	-475	39	-10
東尾張	7,620	-588	33	-6
西三河	8,308	-493	51	12
東三河	5,518	-321	32	2
高速	885	-96	8	-6

事故類型別

区分	人身事故件数	増減数	死者数	増減数
合計	46,130	-2,819	204	-15
横断中	1,591	-172	51	3
正面衝突	486	-72	8	-6
追突	18,426	-565	12	
出合頭	12,786	-733	37	-4
右左折	4,829	-20	20	5
車両単独	846	-594	39	-7
その他	7,166	-663	37	-6

道路形状別

区分	人身事故件数	増減数	死者数	増減数
合計	46,130	-2,819	204	-15
交差点計	19,852	-1,244	94	-1
大交差点	2,003	-110	24	
中交差点	12,641	-534	53	-1
小交差点	5,208	-600	17	
交差点付近	4,592	-677	31	16
単路	19,975	-832	72	-29
その他	1,711	-66	7	-1

時間帯別

区分			人身事故件数	増減数	死者数	増減数
合計			46,130	-2,819	204	-15
昼間	朝	(A6～A9)	9,014	-368	33	-1
	昼	午前 (A9～P0)	7,936	-371	35	5
		午後 (P0～P4)	10,068	-568	29	-5
		夕方 (P4～P6)	6,851	-631	26	9
夜間	前夜 (P6～P10)		8,770	-612	31	-7
	中夜 (P10～A0)		1,552	-55	14	-8
	深夜 (A0～A4)		1,268	-183	22	
	早朝 (A4～A6)		671	-31	14	-8

法令違反別（第1原因）

区分			人身事故件数	増減数	死亡事故件数	増減数
合計			46,130	-2,819	199	-15
車両等	計		45,920	-2,769	187	-7
	重点5態様	小計	3,086	-284	70	-2
		信号無視	1,311	-45	11	-11
		最高速度	8	-9	5	-7
		歩行者妨害等	291	4	34	13
		一時不停止	1,473	-235	20	3
		酒酔い	3	1		
	安全運転	小計	41,075	-2,128	76	6
		前方不注意	11,896	-782	34	7
		安全不確認	23,631	-812	11	2
		その他	5,548	-534	31	-3
	その他		1,759	-357	41	-11
歩行者	計		210	-50	12	-8
	信号無視		39	-16	3	-2
	直前横断		19	5	1	
	飛出し		90	-16	1	1
	その他		62	-23	7	-7

高齢者の死者数が全体の６割を占めており、
事故死者数全体が減少している中、
高齢者の事故死者数は増加しています。
また、交差点における死亡事故が多く、
全国平均に比べて多発しています。

当事者種別

区分	死傷者数	増減数	死者数	増減数
合計	57,385	-3,701	204	-15
歩行者	3,464	-212	84	3
自転車	9,727	-724	37	-5
原付	2,508	-541	12	-5
自二	1,924	-353	24	5
四輪車	39,716	-1,878	44	-16
その他	46	7	3	3

年齢層別

区分	死傷者数	増減数	死者数	増減数
合計	57,385	-3,701	204	-15
こども	3,779	-456	1	-4
若者	9,077	-931	16	-1
一般	37,119	-2,148	64	-15
高齢者	7,410	-166	123	5

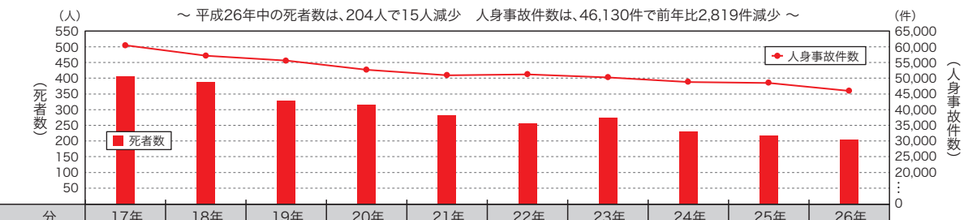
飲酒運転事故発生状況

区分	人身事故件数	増減数	死亡事故件数	増減数
件数	210	-35	8	-9
うち）酒酔い	3	1		

※原付以上の第1当事者の飲酒運転による事故件数

飲酒運転は絶対にやめよう！

年別推移



区分	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年
死者数	407	389	326	318	281	256	276	235	219	204
人身事故件数	60,592	58,398	55,841	52,954	51,130	51,291	50,117	49,651	48,949	46,130

都道府県別発生状況

交通事故死者数は、
減ってはいるものの
１２年連続で全国
ワースト1位・・・
なんとかしなくては。

死者数

（人数）

順位	都道府県	26年中	増減数	増減率
1	愛知	204	-15	-6.8%
2	神奈川	185	17	10.1%
3	千葉	182	-4	-2.2%
3	兵庫	182	-5	-2.7%
5	埼玉	173	-7	-3.9%
6	東京	172	4	2.4%
7	北海道	169	-15	-8.2%
8	福岡	147	2	1.4%
9	大阪	143	-36	-20.1%
9	静岡	143	-41	-22.3%
全国		4,113	-260	-5.9%

人身事故件数

（件数）

順位	都道府県	26年中	増減数	増減率
1	愛知	46,130	-2,819	-5.8%
2	大阪	42,722	-3,407	-7.4%
3	福岡	40,837	-2,075	-4.8%
4	東京	37,195	-4,978	-11.8%
5	静岡	33,519	-1,729	-4.9%
6	埼玉	30,824	-2,456	-7.4%
7	神奈川	30,435	-3,415	-10.1%
8	兵庫	30,251	-2,574	-7.8%
9	千葉	19,705	-1,798	-8.4%
10	群馬	16,308	-1,366	-7.7%
全国		573,465	-54,783	-8.7%

（注）愛知県を除く各都道府県の事故件数は暫定数

瑞穂区の交通事故発生状況（平成26年12月末）

人身事故発生状況

事故区分

区分	死亡		重傷		軽傷		合計		増減率	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
平成２６年	1	1	11	11	502	610	514	622	-12.9%	-11.3%
昨年比	-4	-4	+2	+1	-74	-76	-76	-79		

自転車・高齢者

区分		人数	昨年比	構成比率
自転車乗車中の死傷者数		166	-20	26.7%
高齢者死傷者数		90	+9	14.5%
	自転車	19	-3	3.1%
	歩行者	29	±0	4.7%

事故区分別発生件数

区分	横断中	出合頭	単独	追突	右左折	その他	合計
平成２６年	23	142	11	179	76	83	514
昨年比	-19	-26	±0	-32	-2	+3	-76
構成率	4.5%	27.6%	2.1%	34.8%	14.8%	16.1%	―

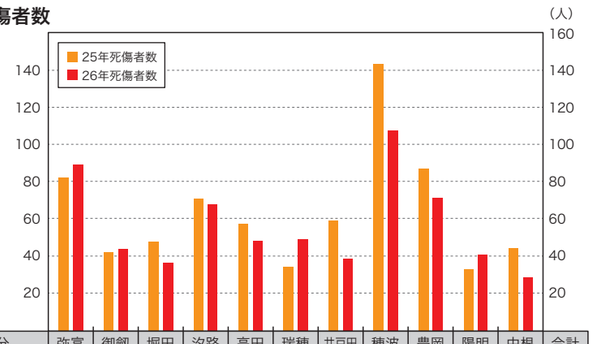
物損事故発生状況

物損事故

	平成25年	平成26年	昨年対比	増減率
12月末	2,186	2,172	-14	-0.6%

学区別人身事故発生状況

学区別死傷者数



区分	弥富	御劔	堀田	汐路	高田	瑞穂	井戸田	穂波	豊岡	陽明	中根	合計
平成２６年人数	90	44	35	68	47	49	39	109	72	41	28	622
平成２５年人数	81	42	47	72	57	36	59	144	87	33	43	701
昨年比	+9	+2	-12	-4	-10	+13	-20	-35	-15	+8	-15	-79

年齢別死傷者数

こども…15歳以下　若者…16～24歳　一般…25～64歳　高齢者…65歳以上

区分	年齢別 こども 5歳以下	6～12歳	13～15歳	計	若者	一般	高齢者	程度 死者	重傷者	軽傷者	死傷者合計	昨年同期	昨年比	増減率
弥富	1	5	1	7	14	53	16	1	1	88	90	81	+9	+11.1%
御劔	0	0	1	1	2	34	7	0	2	42	44	42	+2	+4.8%
堀田	0	1	0	1	7	18	9	0	2	33	35	47	-12	-25.5%
汐路	0	2	3	5	13	38	12	0	1	67	68	72	-4	-5.6%
高田	1	2	1	4	12	24	7	0	1	46	47	57	-10	-17.5%
瑞穂	1	1	3	5	5	28	11	0	0	49	49	36	+13	+36.1%
井戸田	0	0	0	0	9	23	7	0	2	37	39	59	-20	-33.9%
穂波	1	3	2	6	14	80	9	0	0	109	109	144	-35	-24.3%
豊岡	0	1	1	2	12	51	7	0	0	72	72	87	-15	-17.2%
陽明	1	1	0	2	4	30	5	0	0	41	41	33	+8	+24.2%
中根	0	3	1	4	7	17	0	0	2	26	28	43	-15	-34.9%
計	5	19	13	37	99	396	90	1	11	610	622	701	-79	-11.3%

当事者別死傷者数

区分	歩行者	自転車	二輪車	四輪車	その他	合計
弥富	6	16	8	60	0	90
御劔	4	7	4	29	0	44
堀田	3	13	6	13	0	35
汐路	6	28	7	27	0	68
高田	3	18	3	23	0	47
瑞穂	5	17	3	24	0	49
井戸田	5	10	2	22	0	39
穂波	7	19	3	80	0	109
豊岡	1	15	5	51	0	72
陽明	5	9	6	21	0	41
中根	3	14	3	8	0	28
計	48	166	50	358	0	622
構成比(%)	7.7	26.7	8.0	57.6	0.0	

事故類型別交通事故発生状況

区分	横断中	出合頭	正面衝突	右左折	追突	車両単独	その他	合計	昨年同期	昨年比
弥富	2	15	1	11	29	3	7	68	66	+2
御劔	1	10	0	4	15	0	5	35	41	-6
堀田	1	9	0	5	7	1	8	31	43	-12
汐路	4	18	0	10	15	2	13	62	65	-3
高田	1	9	0	10	15	0	6	41	49	-8
瑞穂	2	12	0	5	12	0	10	41	33	+8
井戸田	3	7	0	4	13	1	4	32	48	-16
穂波	5	20	0	9	41	1	10	86	110	-24
豊岡	1	13	0	10	21	2	5	52	68	-16
陽明	2	14	0	4	8	1	10	39	30	+9
中根	1	15	0	4	3	0	4	27	37	-10
計	23	142	1	76	179	11	82	514	590	-76
構成比(%)	4.5	27.6	0.2	14.8	34.8	2.1	16.0			

愛知県の刑法犯発生状況（平成26年中）

刑法犯発生状況

区　分		愛知県	名古屋市部	瑞穂区
刑法犯総数	平成２６年	85,040	34,919	956
	増　減　数	-11,799	-5,558	-378
	増　減　率	-12.2%	-13.7%	-28.3%

最重点犯罪発生状況

区　分		愛知県	名古屋市部	瑞穂区
住宅対象侵入盗	平成２６年	5,213	1,920	73
	増　減　数	-2,254	-756	-16
	増　減　率	-30.2%	-28.3%	-18.0%

愛知県としては過去３０年で最も少ない刑法犯発生件数になりました。

瑞穂区としては、1000件を下回り、ピーク時の約1／3以下になりました。
地域の皆様のご協力に感謝いたします！

侵入盗の認知件数は減少していますが、平成１９年から８年連続
全国ワースト１位。さらなる減少にむけて頑張ります。

自動車盗は２年ぶりに全国ワースト１位に。
愛知県全体ではわずかですが増加し、
瑞穂区では大幅増となっています。

犯罪率ランキングからみて、瑞穂区は
「名古屋市で最も安心安全な区」だね！

主な犯罪の発生状況

区　分		愛知県	名古屋市部	瑞穂区
侵入盗	平成２６年	9,085	3,375	106
	増　減　数	-2,412	-905	-24
	増　減　率	-21.0%	-21.1%	-18.5%
ひったくり	平成２６年	412	269	15
	増　減　数	-175	-128	-7
	増　減　率	-29.8%	-32.2%	-31.8%
自動車盗	平成２６年	2,724	1,124	31
	増　減　数	12	197	8
	増　減　率	0.4%	21.3%	34.8%
オートバイ盗	平成２６年	2,138	864	14
	増　減　数	-948	-432	-36
	増　減　率	-30.7%	-33.3%	-72.0%
自転車盗	平成２６年	15,591	6,889	212
	増　減　数	-2,241	-1,006	-52
	増　減　率	-12.6%	-12.7%	-19.7%
部品ねらい	平成２６年	4,565	1,809	32
	増　減　数	-707	-136	-19
	増　減　率	-13.4%	-7.0%	-37.3%
車上ねらい	平成２６年	6,094	2,543	59
	増　減　数	-2,603	-1,522	-69
	増　減　率	-29.9%	-37.4%	-53.9%
自販機ねらい	平成２６年	1,238	290	10
	増　減　数	66	-145	-3
	増　減　率	5.6%	-33.3%	-23.1%
強盗	平成２６年	200	79	3
	増　減　数	-86	-43	0
	増　減　率	-30.1%	-35.2%	0%

（注）名古屋市部は守山警察署管内の尾張旭市を含む

名古屋市 区別 犯罪率ランキング（平成26年12月末）※暫定値

刑法犯

順位	県	認知件数	犯罪率
―	愛知県	85,040	11.44%

市

順位	市	認知件数	犯罪率
―	名古屋市	34,004	14.97%

区

順位	区	認知件数	犯罪率
1位	中　区	4,109	50.56%
2位	中村区	3,391	24.97%
3位	東　区	1,366	18.25%
4位	港　区	2,440	16.79%
5位	熱田区	1,063	16.32%
6位	中川区	3,374	15.32%
7位	西　区	2,182	14.98%
8位	北　区	2,439	14.90%
9位	千種区	2,162	13.27%
10位	南　区	1,803	13.08%
11位	昭和区	1,307	12.43%
12位	名東区	1,725	10.63%
13位	緑　区	2,430	10.28%
14位	守山区	1,749	10.21%
15位	天白区	1,506	9.45%
16位	瑞穂区	956	9.11%

侵入盗

順位	県	認知件数	犯罪率
―	愛知県	9,085	1.22%

市

順位	市	認知件数	犯罪率
―	名古屋市	3,274	1.44%

区

順位	区	認知件数	犯罪率
1位	中　区	268	3.30%
2位	中村区	283	2.08%
3位	中川区	408	1.85%
4位	西　区	254	1.74%
5位	東　区	129	1.72%
6位	昭和区	174	1.65%
7位	北　区	236	1.44%
8位	守山区	223	1.30%
9位	千種区	209	1.28%
10位	港　区	173	1.19%
11位	緑　区	276	1.17%
12位	名東区	182	1.12%
13位	熱田区	67	1.03%
14位	天白区	163	1.02%
15位	瑞穂区	106	1.01%
16位	南　区	123	0.89%

自動車関連窃盗（自動車盗・部品ねらい・車上ねらい）

順位	県	認知件数	犯罪率
―	愛知県	13,086	1.76%

市

順位	市	認知件数	犯罪率
―	名古屋市	5,125	2.26%

区

順位	区	認知件数	犯罪率
1位	中　区	504	6.20%
2位	東　区	231	3.09%
3位	北　区	452	2.76%
4位	中川区	568	2.58%
5位	港　区	372	2.56%
6位	名東区	394	2.43%
7位	西　区	332	2.28%
8位	中村区	301	2.22%
9位	昭和区	222	2.11%
10位	熱田区	137	2.10%
11位	守山区	352	2.06%
12位	千種区	326	2.00%
13位	南　区	228	1.65%
14位	天白区	239	1.50%
15位	緑　区	348	1.47%
16位	瑞穂区	119	1.13%

※犯罪率：人口千人あたりの認知件数

瑞穂区の刑法犯発生状況（平成26年1月～12月）

刑法犯及び学区別重点罪種発生状況

区分別

区　分	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合計
平成２６年	3	50	684	57	16	155	965
増　減　数	-3	3	-299	12	1	-83	-369
増　減　率	-50.0%	6.4%	-30.4%	26.7%	6.7%	-34.9%	-27.7%

学区別

区　分		侵入盗	住宅対象	ひったくり	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	部品ねらい	車上ねらい	自販機ねらい	強盗等	合計
弥　富	２６年	15	10	2	1	2	20	1	2	0	2	45
	増減数	2	-1	-1	±0	-2	-6	-5	-10	-2	±0	-24
	増減率	15.4%	-9.1%	-33.3%	0.0%	-50.0%	-23.1%	-83.3%	-83.3%	-100.0%	0.0%	-34.8%
御　劔	２６年	9	7	1	1	2	21	5	4	1	0	44
	増減数	3	5	±0	±0	-3	3	3	-4	±0	±0	2
	増減率	50.0%	250.0%	0.0%	0.0%	-60.0%	16.7%	150.0%	-50.0%	0.0%	0.0%	4.8%
堀　田	２６年	3	1	0	1	1	18	3	4	1	3	34
	増減数	-4	-3	-4	-3	-2	-14	2	-5	1	2	-27
	増減率	-57.1%	-75.0%	-100.0%	-75.0%	-66.7%	-43.8%	200.0%	-55.6%	―	200.0%	-44.3%
汐　路	２６年	15	10	2	1	2	31	2	12	1	2	68
	増減数	±0	±0	2	-2	-3	-6	-4	-12	1	±0	-24
	増減率	0.0%	0.0%	―	-66.7%	-60.0%	-16.2%	-66.7%	-50.0%	―	0.0%	-26.1%
高　田	２６年	4	3	1	2	1	18	5	8	1	0	40
	増減数	±0	-1	±0	±0	-1	1	1	1	1	±0	3
	増減率	0.0%	-25.0%	0.0%	0.0%	-50.0%	5.9%	25.0%	14.3%	―	0.0%	8.1%
瑞　穂	２６年	9	6	1	6	0	14	1	4	1	0	36
	増減数	2	1	±0	3	-2	-6	-5	-1	1	-1	-9
	増減率	28.6%	20.0%	0.0	100.0%	-100.0%	-30.0%	-83.3%	-20.0%	―	-100.0%	-20.0%
井戸田	２６年	11	8	2	5	0	13	1	4	0	1	37
	増減数	-2	±0	-3	3	-10	-8	±0	2	-1	-2	-21
	増減率	-15.4%	0.0%	-60.0	150.0%	-100.0%	-38.1%	0.0%	100.0%	-100.0%	-66.7%	-36.2%
穂　波	２６年	6	5	0	4	3	23	8	4	0	2	50
	増減数	-4	-3	-3	-1	-2	-11	-1	-10	-5	1	-36
	増減率	-40.0%	-37.5%	-100.0%	-20.0%	-40.0%	-32.4%	-11.1%	-71.4%	-100.0%	100.0%	-41.9%
豊　岡	２６年	13	5	1	4	0	36	1	5	3	1	64
	増減数	±0	-1	1	4	-8	7	-1	-6	1	-2	-4
	増減率	0.0%	-16.7%	―	―	-100.0%	24.1%	-50.0%	-54.5%	50.0%	-66.7%	-5.9%
陽　明	２６年	9	8	1	3	0	7	3	10	0	0	33
	増減数	-16	-9	±0	2	-1	-7	-5	-22	±0	-1	-50
	増減率	-64.0%	-52.9	0.0%	200.0%	-100.0%	-50.0%	-62.5%	-68.8%	0.0%	-100.0%	-60.2%
中　根	２６年	12	10	4	3	3	11	2	2	2	3	42
	増減数	-5	-4	1	2	-2	-5	-4	-2	±0	2	-13
	増減率	-29.4%	-28.6	33.3%	200.0%	-40.0%	-31.3%	-66.7%	-50.0%	0.0%	200.0%	-23.6%
その他	２６年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	増減数	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
	増減率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合　計	２６年	106	73	15	31	14	212	32	59	10	14	493
	増減数	-24	-16	-7	8	-36	-52	-19	-69	-3	-1	-203
	増減率	-18.5%	-18.0%	-31.8%	34.8%	-72.0%	-19.7%	-37.3%	-53.9%	-23.1%	-6.7%	-29.2%

次期「あいち地域安全戦略」の策定について

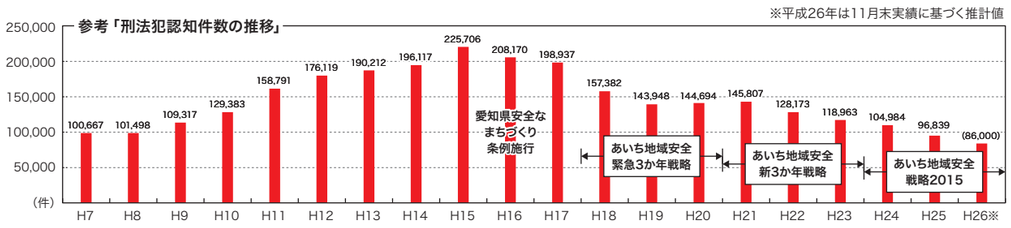
http://www.pref.aichi.jp/0000078959.html

戦略の体系についての
PDFを閲覧できます。

1.策定の趣旨

本県の刑法犯認知件数は、平成18年以降3度の短期集中的な戦略を実施した結果、11月末実績に基づく推計で約8万6千件と、過去30年で最も少ない件数となる見込みである。しかし、住宅対象侵入盗や自動車盗は依然として全国ワースト上位を占めており、県民の安全・安心を脅かす犯罪が身近で発生している。そこで、新たな地域安全戦略を策定し、引き続き強力な取組を展開していく。

※平成26年は11月末実績に基づく推計値



住宅対象侵入盗、自動車盗の件数と全国順位

※平成26年は11月末実績に基づく推計値

年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年※
住宅対象侵入盗	9,821	8,966	8,077	7,703	8,672	7,076	7,205	7,467	(5,200)
	4位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	(1位)
自動車盗	3,724	3,053	4,001	4,442	3,608	5,026	3,186	2,712	(2,700)
	3位	3位	1位	1位	1位	1位	1位	2位	(1位)

2.戦略の概要

（1）戦略の名称・・・**あいち地域安全戦略2017**（にせんじゅうなな）(仮称)
（2）戦略期間・・・・平成27年度から平成29年度までの3年間
（3）戦略の目標・・・刑法犯認知件数を毎年減少させるとともに、安全に安心して暮らせる社会の実現を目指す。
（4）基本戦略・・・・①防犯意識の高揚と地域防犯力の向上
②犯罪の起きにくい社会づくり
③県民の安全・安心を脅かす犯罪への対策

戦略の特徴

○全国的に突出した件数となっている住宅対象侵入盗と自動車盗について、初めて目標値を設定し、急増している振り込め詐欺等の特殊詐欺を加えた3つの犯罪への対策を最重点として取り組む。
○子どもや女性など犯罪弱者が被害者となる犯罪防止を強化するため、児童虐待防止、ストーカー・DV対策や、犯罪に遭われた方が再び平穏な生活を営むことができるよう犯罪被害者等への支援について、新たに戦略に位置付ける。
○最近、大きな社会問題となっている危険ドラッグなどの薬物乱用防止対策やインターネット上の犯罪から子どもを守る取組、また、JKビジネス等から青少年を守るための少年非行防止対策について、戦略上の位置付けを強化し推進する。

（5）戦略の体系・・・3つの基本戦略の下に24の重点施策と85の主要事業を位置付ける。（Webサイト参照）
（6）策定スケジュール・・・平成26年12月　パブリックコメント（12/24～1/23）
平成27年 2月　安全なまちづくり推進本部幹事会
3月　安全なまちづくり推進本部会議・次期戦略公表

あとがき

今回は、平成26年の防犯・交通安全に関する様々なデータをご覧いただきました。

特徴を挙げてみますと、防犯に関しては、刑法犯認知件数は着実に減少してきているものの、侵入盗と自動車盗が全国ワースト1位でありました。また、データからは分かりにくいですが、オレオレ詐欺、架空請求詐欺などの特殊詐欺被害は大きく増加し、深刻な状況となっています。

交通安全に関しては、人身事故件数、死者数、負傷者数、重傷者数とも減少しているものの、交通事故死者数は12年連続で全国ワースト1位でありました。交通事故死者のうち高齢者が約6割を占めており、また、交差点における事故が全国平均に比べて多くなっています。

今年は、これらの特徴をおさえた上で、愛知県警察と愛知県庁の総力をあげ、さらなる犯罪抑止、交通事故抑止に努めてまいります。

皆様におかれましても、防犯に関しては、地域における挨拶や声かけ、防犯活動への参加など、地域防犯力の向上に向け、まずは身近にできることから行動していただきますようお願い申し上げます。また、交通安全に関しては、自動車も自転車も、そして歩行者も、時間に余裕をもつように心がけ、交通ルールを守り、無理のない行動をしていただきますようお願い申し上げます。

犯罪抑止も交通安全も「ひとりひとりの心がけ」が一番の特効薬ではないでしょうか。皆様とともに思いやりと笑顔のあふれる、安心で安全な愛知県、瑞穂区にしていきたいと思っております。

愛知県議会議員
かわしま太郎

皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。
県政に関する疑問・質問もお気軽にお寄せください。

かわしま太郎 県政相談事務所
住所　〒467-0813
名古屋市瑞穂区西ノ割町2-25
TEL 052-842-0014
FAX 052-842-0017
メール taro-kawashima@etude.ocn.ne.jp